

【建築・電気科 3 年電気コース】 課題研究 電ボラ 5 2 班⑤

令和 3 年度、電気で地域を元気にするボランティアねっと江津、通称「電ボラ 5 2」班では、授業や実習で学んだ電気の知識・技能を生かし、地域の高齢独居宅や公共施設などを訪問させていただき、照明器具やエアコンの清掃点検、電気配線の安全確認などを行っています。

令和 3 年 6 月 2 5 日（金）は、有福温泉町（仮称：有福 S T Y L E）のリニューアル工事を電気工事会社の指導の下、施工しました。



今回は、既設の四種電線の碍子引き及びクリート配線の撤去を行い、その後に鉄筋コンクリート造部分の配線を第一種金属製線ぴ（メタルモール）を用いて行いました。

古い配線はマイナスの木ねじを用いており、プラスねじのありがたみが分かりました。

メタルモールの配線は位置決めや、コンクリートへの穿孔が難しかったです。



※一般住宅、商店などの建物や工場などの電気設備の安全を守るために、工事の範囲によって、一定の資格がなければ、電気工事を行ってはならないことが、電気工事士法で決められています。作業に関する資格は、第一種電気工事士、第二種電気工事士などがあります。電ボラ 5 2 に関わる生徒は、在学中に第二種電気工事士の取得や、第一種電気工事士に合格しております。また作業現場には、有資格者の教員が監督しています。さらに、現場や施工内容によっては、電気工事業者の方に同行・指導をいただき、安全に作業を実施しています。